

豊かな五国(くに) 多くの出逢い

「兵庫県青年洋上大学同窓会」は45周年を迎えます

新年は、兵庫県青年洋上大学同窓会設立45周年を迎えます。
私たちの会は、海外研修の参加者が、研修で学んだことを地域社会に還元し、かつ会員相互の交流を図り、心豊かな社会の実現に貢献することを目的として、昭和47年5月28日に発足しました。その間、色々な波があり、また多くの仲間との出逢いがありました。

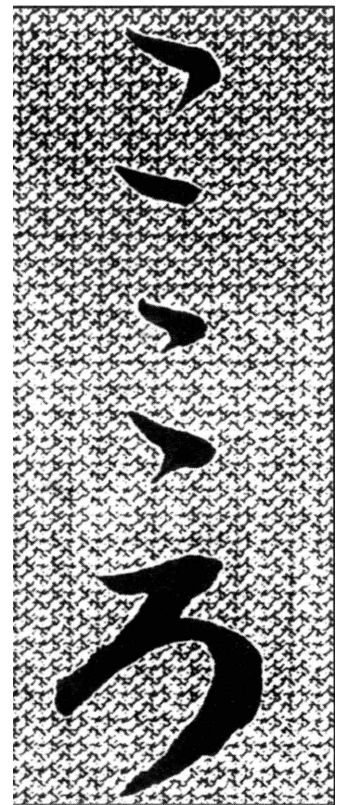
現在、歴史の中で培った「こころ」と「なかま」をテーマとして様々な活動を展開しています。私たちのふるさと「ひょうご」は、旧五カ国（摂津・播磨・淡路・但馬・丹波）が一つとなり、北は日本海に面し、南は瀬戸内海から淡路島を介して太平洋にも接しています。そして、大都市から農山村、離島まで、様々な地域で構成され、多様な歴史、気候、風土から「日本の縮図」ともいわれています。



このように素晴らしい「ひょうご」。その魅力を再発見し、ともに知恵を出し合い地域資源を大切に、人と人、地域と地域の交流を通して、自分の肌で体感できる活動



兵庫県青年洋上大学同窓会 会長 大家 重明



発行所
兵庫県青年洋上大学同窓会
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4-16-3
兵庫県民会館7階
TEL&FAX: 078-891-7419
URL : <http://hyogo-yodai.net/>
E-MAIL : info@hyogo-yodai.net
発行人：大家 重明

新春のつどい2017 ～豊かな五国(くに) 多くの出逢い～ 1月22日県民会館で開催

恒例の新春のつどいを開催します。年に一度、世代・地域を超えた交流を深めましょう。ご家族・ご友人をお誘いの上、ぜひご参加ください。スタッフ一同お待ちしております。

- 日時：平成29年1月22日（日）13時半～16時（13時～受付開始）
- 会場：兵庫県民会館11階パルテホール
- 会費：2,000円
中高校生1,000円、小学生以下無料
- 内容：洋大展・大抽選会ほか



えにし
縁

初めて洋大に参加したのは、今から14年前、大学3年生のときでした。事前研修会が終わわり、事前活動がスタート！僕は、副代表の他にプロジェクトリーダーもしていた事もあり、本研修までに平均週1回以上、何かの集まりがありました。遊んだりも含めて何度か合う中で、皆と仲良くなれ「このまま事前活動していても良いかも」と思うくらい楽しかったです。

ついに始まった本研修の10日間は、一言では表現できないほど濃く、大きな感動を得る事ができました。チームで目標に向かって取り組む楽しさや、様々な人と交流する楽しさは、その後の生き方・考え方にも大きな影響を受けました。

何よりも、一生涯付き合っていく仲間ができた事が一番大きかったです。

橋本昇一（兵27神戸）
※次回は工藤なつみさん（兵32神戸）です。

会の歴史 ～こころ99号の歩み～

あの時、あの頃、あなたは何をしていましたか？

昭和51年				昭和50年				昭和49年				昭和48年			昭和47年	
17号	16号	15号	14号	13号	12号	11号	10号	9号	8号	7号	6号	5号	4号	3号	2号	1号
縁「心」で日中友好	皇太子、妃殿下を若人のつどいにご案内して	洋大同窓会設立5周年迎える 活性化してきた事後活動	五回生 青春を求めて海原へ	移動地区代表者会日記	洋大参加者募集中！ 同窓会員の手でよき後輩を	最近思うこと 会長 芦田正明	但馬の事後活動について 神戸グループ結成1周年	青年たちに活動施設を 理解しない地域性の中で 但馬地区	6月21日 四回生出発！	広まりゆく友愛の輪 沖縄 兵庫 東南アジア	「心」で結んだ「日中友好」 第3回洋大生報告書から	中国寄港の夢実る 第三回青年洋上大学	兵庫県青年洋上大学第2回総会開かる	2回にわたる地域交流会 事後活動のあり方をもとめて	がんばれ420名の新しい仲間たち	兵庫県青年洋上大学同窓会生まれる 五月二十八日設立総会
平成3年		平成2年	平成元年	昭和64年	昭和63年		昭和62年		昭和61年		昭和60年		昭和59年		昭和58年	
50号	49号	48号	47号	46号	45号	44号	43号	42号	41号	40号	39号	38号	37号	36号	35号	34号
新YODAI ぼんぼやあじゅ	20周年記念パーティー	洋大 二十歳の主張 We Love Network	平成元年洋大丸 新しい船出 新会長に八色さん	洋大と信州少年野外教室とは？ 親子で同じ感激を！	応援よろしく 茶嶋新体制発足	国際人の条件とは？ 林同春先生を囲んで	「やつちゃん号」帰国 ヨットレースを終えて メルボルンへ大阪	おやじさん、 兵庫県知事勇退記念特集	ニューリーダー誕生！ 第9代会長 浜口徹	15周年記念「洋大同窓会の船」 出航決定！	IYY記念座談会 事後活動とは 洋大に青春をかけたOB4人は語る	始めよう今！見つけよう未来！ 今年は国際青年年です	めざせ明日の谷川名人 ひょうご少年将棋まつり開催	洋大モノメントついに完成 「心のかて」いつまでも	洋大記念塔 今秋完成へ 播磨中央公園に建立決定	国際交流を実施 中国学生訪日団が来県
平成20年		平成19年		平成18年	平成17年		平成16年		平成15年		平成14年		平成13年		平成12年	
83号	82号	81号	80号	79号	78号	77号	76号	75号	74号	73号	72号	71号	70号	69号	68号	67号
語り合おう、これが作らんだ！ 未来は私たちが作るんだ！	同窓会設立35周年記念式典 秋空の下、多数の参加を得て開催	ぐんぐん広がれ仲間の輪 感動！洋上大学出航 自分磨きの旅	レクリエーションキャンプを開催！ 真夏の太陽と緑を感じた三日間	新年のごあいさつ 会長 宮内邦親 対話と徹底	新世代の夢をのせて、いざ大海原へ	青年洋上大学の旅日記	今年も広がる仲間の輪 兵庫洋大新スタイルで出航	未来へ紡ぐ同窓会 会長 木村成明	近畿青年洋上大学が終焉 第24回近畿青年洋上大学が中止に	兵庫洋大 伝えたい、このこころ 近畿洋大 思い出さう、このこころ	華麗に開幕、30周年 記念式典＆パーティー開催される	未来へつなげよう同窓会 山下会長新年のご挨拶	一人一人が輝ける機会を 平成13年度地区代表者会議開催	新春のつどい 新しい世紀の幕開け	輝きの季節 到来！ 笑顔と涙の感動の船出	映画をテーマに夢を語ろう 洋大セミナー開催のお知らせ

※紙面の都合上、原紙から一部編集のうえ掲載している見出しもあります。

特集 「こころ」で振り返る同窓

こころ各号の見出しから同窓会の歴史を振り返ってみました

昭和57年		昭和56年		昭和55年		昭和54年			昭和53年			昭和52年			
33号	32号	31号	30号	29号	28号	27号	26号	25号	24号	23号	22号	21号	20号	19号	18号
同窓会の諸問題を討議 充実した地区活動を 地区代表者会	洋大十周年記念塔着工ま近か！	4000人のこころを寄せあい 洋大記念塔を建てよう！	洋上大学10周年記念式典 思い出のこころラ号に600人集う	第9回洋大同窓会総会開催 こころラ号プリンセス号にて	新しい1980年代に向って 会長 大家重明	9回生 大樹となれ「緑の若木」	54年度同窓会総会盛会に終る	新春のつばやき 各地域の代表者からあな たへのメッセー ジです	こころの夕べ 「心」を求めて500人集う	果てしない青春の旅に今日出発！ 八回生	あけましておめでとうございます 結べ広げ心のネットワークを！	洋大生は育つ 7回は太陽の子	同窓会会長を就任するにあたって 浜崎為司	仲良くやっています 洋大カッブル只今六十組	ブロッコ交流会日記 第五回老人の船に同乗して
平成11年		平成10年		平成9年		平成8年		平成7年		平成6年		平成5年		平成4年	
66号	65号	64号	63号	62号	61号	60号	59号	58号	57号	56号	55号	54号	53号	52号	51号
キーワードは「洋大サーカス」 春名新会長、おおいに語る	近畿19回・兵庫23回 見おくり、出むかえありがとう！	心と心の ネットワークづくりをめざして	同窓会設立二十五周年のつどい 盛大に開催される！	同窓会設立二十五周年を迎えて 新庄会長が語る今後の活動方針	草の根国際交流に参加しませんか？	洋上大学完全復活！	新しい近畿洋大のスタイルを作ろう	がんばろうや！兵庫のみんな 危機は乗り越えられる	メイキング オブ 「ぼくらは街角探偵団」	今年度の活動方針は「3本の柱」	近畿14回・兵庫20回 元気に帰ってきたよ！	第12代会長は山下京子さん決まる キーワードはマインドネットワーク	催しいろいろ540人 家族ふれあいクルージングにぎわう	平成の大改革 洋大同窓会のあるべき姿を求めて	I E C だより んな友達さ 言葉なんか通じなくてもみ
平成28年	平成27年		平成26年		平成25年		平成24年		平成23年			平成22年		平成21年	
99号	98号	97号	96号	95号	94号	93号	92号	91号	90号	89号	88号	87号	86号	85号	84号
テーマは「兵庫 新春のつどい2016を開催」	新たな同窓生が誕生 第3回海外養成塾が開催	テーマは「ひょうご四季めぐり」 新春のつどい2015開催される	青空の下、いえしま体験教室実施される	リレー・フォー・ライフ神戸に参加 響け神戸にがんと患者支援の声と足音	海外養成塾ベトナムへ 日越国交樹立40周年記念の年に	40周年記念式典開催される ばしふいくびいなす号船上にて	設立40周年にあたり大家会長語る 仲間が集まれば何かができる！	豪雪の山中で山賊探索 「ぼくらは山賊探検隊」実施される	初の飛行機による洋大 広州・上海へ 参加者の感想	第20代会長と対談再登板の抱負を語る 井戸知事	未来に羽ばたく新たな洋大 藤本会長あいさつ	兵庫県青年洋上大学事業中止へ 今後の洋大同窓会について	2009年度洋上大学報告 参加者の皆さんに聞いてみました	38年の歴史・青年洋上大学出航 新たななる夢・希望を乗せて	与えた感動、育てた絆を伝える 会長 石田幹治

平成28年度第2回 地区代表者会開催

10月15日に丹波悠遊の森で第2回地区代表者会を開催し、上期の事業報告と会計報告、事業・予算見直しを承認しました。

合わせて、来年度実施予定の海外養成塾について

次年度は第4回海外養成塾 養成塾の在り方、検討進む

海外養成塾検討会

兵庫県青年洋上大学同窓会では、海外養成塾の内容をより良いものにするために、前回の海外養成塾が終了してから、兵庫県青少年本部と海外養成塾の在り方について、検討会を重ねてきました。

主な検討項目は、より参加者が集まる広報の在り方、効果的な研修にするための仕組み作りです。

広報については、前回参加者の口コミを有効に

活用すること、様々な媒体を活用することを検討しています。

仕組み作りについては、ベストな参加人数や班構成、班の役割やリーダーとの関係、事前・事後研修の持ち方、研修の効果測定、同窓会の役割について検討しています。

次回で4回目を迎える海外養成塾がより良いものになるよう、同窓会は引き続き検討を重ねていきます。

海外養成塾 リーフレット 作成

兵庫県青年洋上大学海外養成塾の広報ツールとして、兵庫県青年洋上大学同窓会では、海外養成塾のリーフレットを作成しました。

これまで、同窓会のリーフレットは作成していましたが、海外養成塾のリーフレット作成するのは初めてです。

同窓会は各地区で事業を実施しているという強みがあります。これを生かして、各地域の事業で、リーフレットを使った広報活動に取り組んでいきます。

内容は海外養成塾とは何か、事前研修・本研修・事後研修で何をするのか、参加者の声などです。



秋の宿泊型体感教室

今年は何馬で

昨年度、3月にいえしま自然体験センターで実施していた2泊3日の宿泊型体感教室ですが、今年は時期を10月に、場所を但馬に移して開催しました。

10月8～10日に尼崎市立美方高原自然の家で開催した秋の体感教室は16名の参加者が集まりました。

まずは、地元のグループである出合校区協議会が、廃校となった旧出合小学校の校舎を使って実施している土人形作りを体感しました。土人形は地元で古くから伝わるもので、指導に当たるのは地元の方。

自然の家に到着後、夕食を食べてからナイトハイキングに出発しました。小雨の振る中、自然が出す様々な音に耳を傾けました。

2日目も天候に恵まれず、午前中は室内でのレクリエーション。午後から小雨になったので、サツマイモ掘りに出掛けました。



掘ったサツマイモは焼き芋に。寒い中食べたい焼き芋は格別の味でした。

2日目の夜は、予定では星空観測だったのですが、天候が回復しなかったため、お願いしていた講師から星についてのいろいろな話を伺いました。

最終日は1日目に作った土人形の色付けです。それぞれが工夫して、色とりどりの土人形が完成しました。

今回は天候に恵まれませんでしたでしたが秋の但馬を体感できました。次回は良い天候でできることを期待しています。

春・夏・秋とつながる きとやま体感教室

7・11月に神戸市北区で

日帰り型のさとやま体感教室が7月3日と11月12日に神戸市北区で開催されました。

この事業は日帰りですが、継続性のある事業で、春から夏、秋と神戸市北区の季節の移り変わりを体感することができる事業です。

7月の体感教室では、3月の体感教室で植え付けたじゃがいも掘りと田んぼに立てるかし作りを行いました。

グループに分かれ、それぞれが工夫をこらしたかしを作りました。じゃがいもは天候に恵まれ成長し、調理して昼食にいただきました。



11月の体感教室では、秋ということで、渋柿を使用した干し柿作りを行いました。

7月にはかしを作りましたが、11月は秋らしく収穫したドングリや小枝などを使ってかわいいウッドクラフト作りをしました。



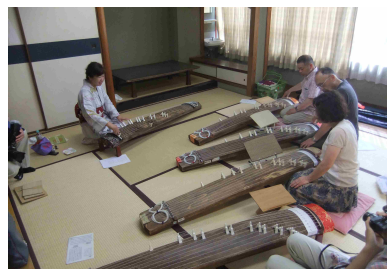
新事業 体験！ 和の響き♪

阪神地区では7月24日に西宮市勤労会館で「和の響き体験会」を開催しました。今回はお箏の先生で、お箏を通じて中国との交流をされている名村茂代さん（近2）をお招きしてお箏を体験。

また、名村さんの友人で尺八界の若手ホープである饗庭圭輔さんからは尺八を体験させて頂きました。加えて、雅楽を習っている立花暢子さん

（近22）には龍笛の演奏をしていただきました。最初に名曲「春の海」をお箏と尺八で合奏していただきました。やっぱ

り生演奏の迫力は違います。続いてお箏と尺八を実際に体験してみました。さすがに体験すると難しさがわかります。尺八は吹口が他の笛より大きくなかなか音がでません。一方お箏は音はですが指の動きがついていないといった感じですね。それでも最後にはみんなで「さくら さくら」が少し弾けました。



阪神地区では近年は「大人の社会見学」をはじめ体験を重視した活動を実施しています。今回は初の試みとして和文

化の体験に取り組みました。今後も「体験」、

域」などに注目した活動に取り組みたいと思います。ぜひ、参加をお待ちしています。

継続は力！ 神戸マラソン ボランティア

初めて箏や尺八の練習をすることができました。箏や尺八の歴史も教えていただき、勉強になりました。尺八は最後まで音を出せず、難しさがわかりました。また、体験がある時はぜひ参加したいと思いました。楽しい時間をありがとうございました。

「『ありがとう』の42・195km」をキャッチフレーズに、「感謝と友情」のテーマ第6回神戸マラソンが11月20日開催されました。

同窓会員や関係者がボランティアスタッフとして11月18日～20日の3日間で約80名が参加しました。

国際展示場で前々日、前日はナンバーカードの受け渡し、そして当日は、恒例の5・1km地点長田区役所南で給水ポイントを担当しました。

今回ナンバーカード受け渡しは初めてのお手伝いでしたが、持ち前の洋大パワーと団結力で難なく行う事が出来ました。ランナーの方にとって、応援してくれる人々の存在が大きな力になっていることはもちろん、ボランティアにとってもランナーの方からの感謝の言葉が大きな励みになっている、ということを変えて感じました。

ボランティア団体出走枠

初マラソンながら、完走することができました。途中、給水ボランティアの皆さんにもたくさん励ましをいただき、タイムこそ速くないものの、完走することができました。応援、ありがとうございました。

村口千河（塾3神戸）

切り絵画文集 原爆ヒロシマ展

但馬地区では8月21日～9月4日までの間に一昨年の洋大展と同じ会場の養父市広谷の養父公民館で「切り絵画文集 原爆ヒロシマ展」を開催しました。

地元の養父市出身で寺尾知文さんという漫画家の方が広島での被爆体験を綴った切り絵作品を約100枚展示しました。

地元の方はもちろんですが遠く神戸からも見に来て下さる方もあり、原爆について平和のあり方



に対して思いを巡らせる展覧会になりました。神戸でも展示の計画がありますのでぜひ大勢の皆さんにご覧頂きますようご報告申し上げます。村上隆司（兵25但馬）

新企画 アクセサリー教室開催

7月24日に神戸地区初試みのアクセサリー教室を開催しました。

講師は皿池有未さん（近20）。夏ということで淡水パールを用いてネックレスとパワーブレスを作成しました。

講師の指導のもと、デザインをまず決定し、色合いを考え、その後はひたすら連通し。黙々と作業をし、各々素晴らしい作品が完成しました。

参加者の方も楽しんでいただきました。次回以

各地区で 事業開催 新事業続々

降も同様のイベントを開催いたしますので、の皆様のご参加をお待ちしています。

皿池有可（近19神戸）

デザインを決めるのに苦労しましたが、オリジ

ナルのアクセサリーを作る技術を教えていただき、世界観が広がりました。

アクセサリー作りは初心者でしたが、丁寧に教えていただき、素敵な作品が出来ました。また、綺麗な真珠を見て、触れているだけでも、時間を忘れてとても癒やされ、みんなでわいわい、楽しい空間でした。

工藤なつみ（兵32神戸）



フットサルの秋！



11月6日、西播磨地区で8名の参加のもと、フットサルを利用したスポーツ事業を行いました。

前半1時間は体を慣らしたボール蹴りや運動、後半1時間は4対4のチームに分かれて試合を行いました。

楽しむことが第一で、勝負は二の次でしたが、ボールを使ってコート中を走り回ったことで、心身のリフレッシュになったと感じています。

ストレス社会と言われている昨今で、日々の豊かな生活には心身の充実が欠かせません。人それぞれリフレッシュ方法があると思いますが、ほん

の少しでも体を動かすと気分転換になります。今回参加された方にはこれを機会として健康づくりに取り組んでいただければと感じています。

ところが100号の節目を迎えましたが、歴代の諸先輩方が日々積み重ねられたものと実感しています。

地区代表者としての日数は浅いですが、今後とも西播磨地区をはじめ、県内各地の事業に関われたいと考えています。

11月3日に神戸地区行事として、晴天の中、第8回ノルディックウォーキング in ROKKOを実施しました。JR六甲道に集合後、近くの公園でストレッチと準備体操をしてから、沢の鶴資料館・神戸酒心館・白鶴酒造資料館・菊正宗酒造・櫻正宗等の酒蔵を観光しながらのウォーキングを行いました。

酒蔵巡りのノルディックウォーキング

酒蔵では試飲もあり、何回か訪れている酒蔵でも、今まではゆっくりと見学できず、今回、新しい発見があったなどの感想をいただきました。ウォーキングのラストは櫻正宗内にある酒蔵ダイニングで、ランチをいただきました。

大西 円(兵29神戸)

ノルディックウォーキングに参加して！ノルディックウォーキングはおしゃれな歩き方だし、ちよつとした行楽気分が味わえます。日頃会えない同窓生にも会えて近況報告もできる。そして歩くほど気分爽快になるなんて素敵です。日頃運動不足の僕にとつて最高のです。



佐田賢一郎(兵6阪神)

スポーツドリンクが足りない！川崎国際多摩川マラソン

11月20日、川崎市の等々力競技場を発着する2016川崎国際多摩川マラソンが快晴の下開催され、5千人の市民ランナーが多摩川河川敷を駆け抜けました。

洋大同窓会関東グループからは会員2名と有志の計19名が、スタート給水とフィニッシュ給水のボランティアを行いました。

午前7時集合、気温13度、競技場内には霧が立

ち込め、朝日で幻想的な雰囲気の中、作業開始。日中は気温が20度を超える予報だったので、フィニッシュ給水は忙しくなることが予想されました。

準備を進めていくと飲料提供C社とM社の内、M社のスポーツドリンク粉末が手違いで到着していないことが判明。大会スタッフ、M社担当が市内を走り回ってスポーツドリンク粉末を掻き集めるも、十分な量が揃ったのはイベント終了間際。

その間、作りだめができなかったボランティア担当はランナーへの給水

に必死で、4時間休む暇が無し。

しかしランナーからの「ありがたう」の声に励まされまた来年も給水ボランティアをしたいね！という片づけ後解散しました。

中戸悠太(兵30神戸)



秋の丹波路を歩く 柏原町めぐり

10月16日、丹波市で「秋の丹波路を歩く」が実施されました。季節の良い中、参加者は19名集まりました。

最初に訪れたのは臨濟宗のお寺、三宝寺です。住職から講話を聞き、座禅を組みました。講話の中にもあったように、朝のお勤めは健康にもつながるということで、心身ともにリフレッシュできました。

井原西鶴の『好色五人女』や、近松門左衛門の浄瑠璃『大経師昔暦』に



も登場したおさん茂兵衛の祠を見学し、ボランティアガイドさんの案内を受けて、柏原町内の史跡を巡りました。

お昼はレトロな黎明館で南欧風のビュッフェをいただきました。松井豊仁(塾2東播磨)

オリジナルマーメイドで世界一！

原啓さん(兵1)の作ったマーメイドが英国開催、世界オリジナルマーメイド賞2016でゴールド賞とブロンズ賞を受賞しました。

酢橘マーメイドが2部門でゴールド賞を、清見オレンジマーメイドが1部門でブロンズ賞を受賞しました。詳しくはマイスター工房宝梅の会で検索してください。



アーカイブ公開！

これまで本部事務局ではこころ紙面でアーカイブデータを募集してきました。

その結果、一部のアーカイブデータが集まりましたが、全てのデータが集まっておられませんので、引き続きアーカイブデータを募集します。

次のアーカイブデータを希望される方は本部事務局までご連絡ください。

- 第2回兵庫県青年洋大
- 第2回近畿青年洋大
- 第9回近畿青年洋大
- 第11回近畿青年洋大
- 第12回近畿青年洋大
- 第19回兵庫県青年洋大
- 第15回近畿青年洋大
- 第18回近畿青年洋大
- 第25回兵庫県青年洋大
- 第32回兵庫県青年洋大
- 30周年記念式典
- 40周年記念式典・新春のつどい

【短い編集後記】

記念すべき100号は内容いっぱい6ページでお届けしました。松井豊仁(塾2東播磨)

info@hyogo-yodai.net